

2023年の新年を迎えて

(一社)日本繊維技術士センター 理事長 嶋田幸二郎

皆様、新年おめでとうございます。

平素は当センターの活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本年 2023 年の干支は癸卯(みずのとう)の年で、「癸」と「卯」の組み合わせから、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると言われています。これにあやかれるよう、努力してまいります。

この3年間はコロナ感染の問題で海外出張はできず、国内でも交流が制限されました。しかし、DX の活用が進みオンラインでの会議や講演など、情報発信の仕方がビジネス活動を大きく進化させたように思います。

隣国の中国では、コロナ感染の問題で経済活動がかなり停止し、依存度の高い日本では大きな影響を受け、サプライチェーンに厳しい状況が続いています。

昨年度は経産省から“2030年に向けた繊維ビジョン”が発行されました。繊維業界では、今後はこの方向に沿って活動の実現化に進むものと期待しています。

当センターも JTCC ニュースを通じて業界、賛助法人会員の皆様に有益な情報をお届けできるように努めてまいります。

本年もご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

◆ 「知っておきたいアパレル製品の基礎知識」Part II 開催のご案内

(オンライン方式で開催(Microsoft Teams を使用します))

PART II

1. 日程と時間

LIVE: 2023年2月25日(土)、3月4日(土) 時間: 10時~17時
録画: 2023年3月7日(火)、3月14日(火) 時間: 10時~17時

2. 会場

オンライン方式で開催(Microsoft Teams を使用)

3. 講座スケジュール (講義の間に休憩時間があります)

日程	テーマ	時刻	時間(分)
1日目 LIVE 2月25日(土)	挨拶	10:00~10:10	10
	I. アパレル製品の企画・設計	10:10~11:00	50
	II. アパレル製品の縫製準備	11:00~12:30	90
	休憩	12:30~13:30	60
録画 3月7日(火)	III. アパレル製品の縫製・仕上げ加工・設備	13:30~16:00	150
	IV. アパレル製品の無縫製技術	16:00~17:00	60
2日目 LIVE 3月4日(土)	V. アパレル製品の検査	10:00~11:00	60
	VI. 小売り、流通から見たサステナブルを標榜したアパレル製品	11:00~12:00	60
	休憩	12:00~13:00	60
録画 3月14日(火)	VII. アパレル製品の表示と法令	13:00~15:00	120
	VIII. アパレル製品の生産トラブルとその対応	15:00~17:00	—
	VIII-1 苦情事例<地糸切れ>	15:00~15:30	30
	VIII-2 苦情事例<シームパッカリング >	15:30~16:00	30
	VIII-3 苦情事例<滑脱>	16:00~16:30	30
VIII-4 苦情事例<安全性>	16:30~17:00	30	

3. 受講料と定員... ￥20,000(税込み) 50名

4. 申込み方法... JTCC ホームページ: <https://jtcc.or.jp/> から、または添付資料の申込み書に記入し JTCC 本部宛 FAX 或は、E-mail でお申し込み下さい。FAX: 06-6484-6575
E-mail: jtcc-ed-os@mbr.nifty.com <申し込み期限: 2023年2月17日(金)>

◆JTCC「公開講演会」

(詳細、参加申し込みはJTCCホームページをご覧ください。)

名称	内容(講師)	日時	会場
第91回 (繊維技術) JTCC 主催	「架橋設計に応じたりサイクル可能な自己修復性超分子材料の創製」 大阪大学大学院教授 高島義徳氏、以倉峻平氏	2月4日(土)	オンライン
	「スポーツの勝敗に影響するセンシング情報」 関西大学 先端科技推進機構 特任教授 鳴尾丈司氏		

公開講演会の参加費(税込み): 2000円 オンラインの場合「資料のみ」の参加は不可です。

企業紹介

御幸毛織株式会社



愛せる服を。

miyuki1905.com

御幸毛織株式会社

本社: 〒452-8570

名古屋市西区市場木町390番地ミュキビル
TEL.052-509-1600

四日市工場: 〒510-0833

三重県四日市市中川原四丁目1番15号
TEL.059-353-7111

ミュキソーイング 長崎工場: 〒851-3504

長崎県西海市西海町木場郷1100
TEL. 0959-32-2022

<https://miyuki1905.com>



II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

検索方法:経済産業省→ニュースリリース→ものづくり／情報／流通・サービス

「次代を担う繊維産業企業 100 選」の募集を開始します！ (先月号と同じ記事)

概要

繊維産業において、優れた技術を持った企業や、優れた取組をしている企業を広く周知することで、社会的認知度の向上と、優れた取組の業界への横展開を図るとともに、選定事業者のビジネスチャンス拡大を目指すことを目的として、「次代を担う繊維産業企業 100 選」を選定します。2022 年度の募集を 10 月 17 日～11 月 30 日まで実施しています。

募集等スケジュール

2022 年 10 月 17 日(月曜日) 応募開始

2022 年 11 月 30 日(水曜日) 応募締め切り(13 時 必着)

2022 年度中 結果公表

「ファッション未来研究会～ファッションローワーWG～」を新たに設置します

経済産業省は、ファッション産業の健全な発展を目指し、ファッションに関わる法的論点等の整理、及びファッション産業に携わる事業者等の行動指針となるガイドラインの策定を目的として、ファッションローワーに係る幅広い検討を行うため、これからのファッションを考える研究会～ファッション未来研究会～の下にファッションローワーキング・グループ(WG)を設置します。

「デジタルスキル標準」をとりまとめました！

経済産業省と独立行政法人情報処理推進機構(IPA)は、企業・組織の DX 推進を人材のスキル面から支援するため、DX を推進する人材の役割や習得すべきスキルを定義した「DX 推進スキル標準(DSS-P)」を今回新たに策定し、今年3月に公開した「DX リテラシー標準(DSS-L)」と合せて、個人の学習や企業の人材育成・採用の指針である「デジタルスキル標準(DSS)」ver.1.0として、取りまとめました。

1. 背景・目的

データ活用やデジタル技術の進化により、我が国や諸外国において、データ・デジタル技術を活用した産業構造の変化が起きつつあります。このような変化の中で企業が競争上の優位性を確立するためには、常に変化する社会や顧客の課題を捉え、デジタルトランスフォーメーション(DX)を実現することが重要です。

一方で、多くの日本企業は、DX の取組みに遅れをとっていると考えられます。その大きな要因のひとつとして、DX の素養や専門性を持った人材が不足していることが挙げられます。

そのような状況を踏まえ、「デジタル田園都市国家構想基本方針(令和 4 年 6 月 7 日閣議決定)」において「令和 4 年以内に DX 推進人材向けのデジタルスキル標準を整備する」と示されました。これを受けて、経済産業省と独立行政法人情報処理推進機構(IPA)は、令和 4 年 6 月に DX 推進人材向けのデジタルスキル標準を検討する有識者 WG を設置し、専門家による検討・議論を重ね、今般、経済産業省が主催する「デジタル時代の人材政策に関する検討会」において、「デジタルスキル標準(DSS)」ver.1.0 を取りまとめました。

2. 概要

「デジタルスキル標準」は、ビジネスパーソン全体が DX に関する基礎的な知識やスキル・マインドを身につけるための指針である「DX リテラシー標準」、及び、企業が DX を推進する専門性を持った人材を育成・採用するための指針である「DX 推進スキル標準」の 2 種類で構成されています。

○「DX リテラシー標準」(2022 年 3 月 29 日公表済): 全てのビジネスパーソンが身につけるべき能力・スキルの標準

○「DX 推進スキル標準」(2022 年 12 月 21 日公表): DX を推進する人材の役割や習得すべきスキルの標準

なお、「デジタルスキル標準」で扱う知識やスキルは、共通的な指標として転用がしやすく、かつ、内容理解において特定の産業や職種に関する知識を問わないことを狙い、可能な限り汎用性を持たせた表現としています。そのため、個々の企業・組織への適用にあたっては、各企業・組織の属する産業や自らの事業の方向性に合わせた具体化が求められることに留意する必要があります。

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会 (詳細は化繊協会のホームページ参照してください)

・新情報なし

●日本綿業振興会 (詳細はホームページ参照)

・新情報なし

●日本染色協会 (詳細はホームページ参照)

・新情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(織技協)

●(一社)日本衣料管理協会

2022 年度繊維製品品質管理士[TES]試験の試験問題・解答をアップいたしました。

[→合否判定基準・試験問題・解答](#)

詳細は、日本衣料管理協会のホームページをご覧ください。

●(一社)繊維評価技術協議会(織技協)

・新着情報なし

●関西ファッション連合

・新着情報なし

Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆<繊維学会誌> 2022年12月号



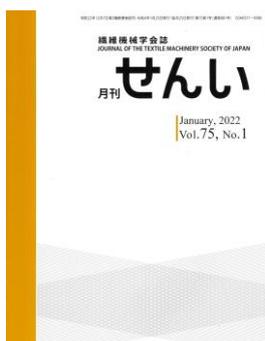
学会誌の到着が遅れ掲載は次月になります。

◆<繊維製品消費科学会誌> 2022年11月号



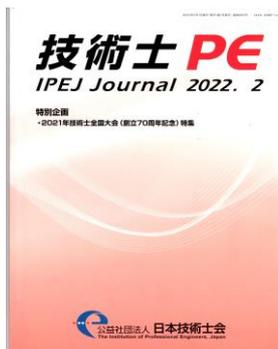
- ダイスターからの提案:省エネ・節水染色プロセスCadira®モジュールについて
ダイスタージャパン(株) 富田琢二
染料の選択により、染色時間の短縮や温度を低くすることで省エネルギーの染色を行う。
- 2023-24 A/Wに向けて素材予測 PremiereVision展から方向性を探る
(株)ミックプランニング 北川美智子
- 歩行補助ロボットcuraraによるQoLの向上 Assist Motion(株) 橋本 稔
- 衣料の使用実態調査 時系列変化の分析 (一社)日本衣料管理協会 濱田仁美
- 関西繊維産業の活性化に向けて～産業実態と今後のあるべき方向性について～
大阪産業経済リサーチ&デザインセンター 小野顕弘
- 洗浄における「酸・塩基中和説」に関する消費者情報の分析
長崎大学 駒津順子

◆<繊維機械学会誌> 「月刊せんい」 2022年11月号



- 地場繊維産業の歴史と問題を再認識して、今後の発展を考える
愛知大学 阿部 聖
- 廃材使用のアクセサリーに対する消費者のイメージとその背景
神戸学院大学 辻 幸恵
- ヒト臭受容体発現セルアレイセンサーでなければ解決できない匂い課題について
大阪大学 黒田俊一

◆<日本技術士会誌> 「技術士 PE」 2022 年 11 月号



- 動物性蛋白質の代替技術
- 金属積層造形(AM法)～最近の動向～
- 福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出計画
- 企業の品質不正における技術者の責任
- 大学での安全工学の授業と逆に学んだこと
- 産業連関分析によるリゾート開発の経済的事業評価

本堀雷太
木藤 茂
神谷栄世
中村昌允
妹尾祐二郎
天野泰宏

(月刊誌)

◆<加工技術> 2022 年 11 月号

- 持続可能な循環型社会システムを目指した繊維リサイクルの最新動向(上)

京都工芸繊維大学 木村照夫

- ISO/JIS化を推進する織技協の新展開 -SEKマークを目指す新分野の試験方法を検討・開発へ-

(一社)繊維評価技術協議会

新市場創造講座 -新市場を目指した繊維生産・流通システム

この連載は、2022年8月号から2023年9月号までの連載予定です。

- 繊維産業論・繊維産業の足跡(4)

(一社)日本繊維技術士センター 永安直人

- 14. 円高進行と繊維産業構造
- 15. 繊維産業のグローバル展開
- 16. 合成繊維の生産と担い手
- 17. 繊維産業の市場と進化
- 18. 戦後アパレル産業の足跡

- ヨウ素が掘り起こすポリマーの可能性(3)

京都大学 川口昭夫

- 7. 難溶性塩の「内部析出」とコンポジット化(その2)
- 8. 対象マトリクス of 拡張-親水性から疎水性へ
- 9. 「動的「両親媒性」仮説-親水性高分子と疎水性高分子の間の逆説的解釈から「疑似溶媒」としての視点へ

- 食品のメイラード反応を利用した繊維の着色技術(4)

(地独法) 大阪産業技術研究所 大江 猛

-繊維加工剤による濃色化-

- 5. 媒染剤による濃色化と繊維物性の改善
- 6. 繊維加工剤による染着座席の増加

- 時空繊維 品質管理のパイオニア - 西堀栄三郎

(一社)日本繊維技術士センター 八木健吉

西堀栄三郎の足跡が、分りやすく、興味深く解説されています。

- 1. 品質管理への関わり 日本企業に品質管理を広めた西堀栄三郎
- 2. 西堀栄三郎記念館
- 3. 西堀栄三郎の足跡
- 4. 南極越冬記

【用途特集】 建築・土木・農業資材

～資材の役割とは～

○私たちの生活を取り巻く建築・土木資材

○地球環境と共生しながら、どこまでも未来へとつながる道をつくり続ける

(株)竹中道路

○新たな資材の台頭が作業効率と人材確保にもつながる

(株)アーキ・フォロー

○防災、リサイクル資源の活用など 環境に即したSDGsへの貢献を提唱する

(株)田中

○新たな商材で更なる用途を図っていく

フロイデンベルグ・ジャパン(株)

○保温効率や採光、遮熱などの機能資材「を提案

ユニチカ(株)

◆<新聞、他>

織研新聞

○2022年1月～8月の衣料品の輸入 (先月号と同じ記事:これ以降の記事が見当たらないため)

(数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比)

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	911	5,103	501	4,499	1,412	59.4	9,602	53.9
		▲3.4	18.7	4.1	20.3				
2	ベトナム	229	1,491	99	1,362	328	13.8	2,853	16.0
		1.3	25.8	9.9	31.4				
3	バングラデシュ	141	567	53	522	194	8.2	1,089	6.1
		9.4	31.5	6.5	35.5				
4	カンボジア	94	441	45	518	139	5.8	959	5.4
		11.2	34.0	1.5	36.4				
5	インドネシア	36	253	27	311	63	2.7	564	3.2
		▲15.9	1.1	▲8.1	25.7				
6	イタリア	1.0	217	1.0	307	2	0.1	524	2.9
		1.4	13.9	▲0.8	16.3				
7	ミャンマー	53	243	49	530	102	4.3	773	4.3
		37.4	77.4	38.5	59.2				
	全世界	1,561	9,041	816	8,773	2,377	100	17,814	100
		▲0.2	21.3	5.1	24.6				

出所:日本貿易統計

FBプロフェッショナルへの道

「服を買う場所と売れる価格を知ろう」

・日本の衣料品消費市場の規模:8兆5331億円(前年比2.3%)

・供給量:36億4288万枚(前年比2%)、平均単価:2345円(前年比約2%)

・10年間の販路の変化(2012年→2022年)

百貨店:24%→14% 量販店:15%→8% 専門店:50%→55% 通信販売:11%→23%

・売れる服の価格は、コロナ禍で中～高級品が苦戦した。低価格品は定価率が少なく、その後回復した。

2021年 中～高級価格帯 46% 低価格帯 54%

「服はどこで作られか」

・供給構造(百万点)

年	国内生産	輸入	輸出	国内供給量	輸入浸透率
2012	150	4,006	6	4,150	96.6%
2021	75	3,576	8	3,642	98.2%

・輸入先の変化(百万点)

2012年 中国:3321(83%) 中国以外:684(17%)

2022年 中国:2232(62%) 中国以外:1343(38%)

「レコノミー時代の到来」 中村直文

古着のネット販売が急増している。2026年には古着市場が10兆円規模になる。
2030年にはファストファッション市場の2倍になる。個人間のネット販売額は、4,587億円である。
ユニクロが服のリメイクや伊藤忠商事が中古スマホのネット販売などをおこなっている。
リサイクル、リユース、レトロがキーワードになる。

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、jtccnews@mbr.nifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先: jtccnews@mbr.nifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtccnews@mbr.nifty.com です。

編集: 一般社団法人 日本繊維技術士センター 企業接点強化部会 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469